

バドミントン

期 日	令和8年9月6日（日）
会 場	刈谷市体育館 〒448-0838 刈谷市逢妻町4丁目32番地 TEL0566-21-7711
監督会議	午前 9時30分
開 会 式	午前 9時50分
競技開始	午前10時00分

競 技 役 員

大会委員長	赤司 学（名古屋市立中央高等学校 教頭）
委 員 長	神谷 真作（愛知）
副委員長	齋藤 有矢（三重）長谷部 将也（岐阜）小田切 希芳（静岡）
総務委員	宇佐美 仁花
競技委員	岩貝 幸亮
審判委員長	佐藤 雅彦
補 助 員	刈谷東・豊田西・岡崎工科・名古屋市立中央・横須賀・星槎国際高校 バドミントン部

競技上の注意等

- 1 学校対抗戦は1複・2単をもって1チームとし、複・単の選手は重複してはならない。
- 2 学校対抗戦と個人戦（単・複）を兼ねることはできない。
- 3 個人戦は単・複を兼ねることはできない。
- 4 試合方法は、男子学校対抗戦・男女個人戦はトーナメント方式とし、女子学校対抗戦はリーグ戦とする。
男子学校対抗戦のみ3位決定戦を行う。
- 5 競技規則は日本バドミントン協会競技規則に準じ、大会ルール及び会場ルールを設けることができる。
- 6 大会ルールとしては学校対抗戦、個人戦ともラリーポイント制21ポイント2ゲーム先取とする。20点オールになった場合には、その後最初に2点リードするか、30点先取した方がそのゲームの勝者となる。
- 7 男子学校対抗戦は、1回戦のみ3試合全て行い、決勝戦及び3位決定戦は2試合先取で打ち切りとする。女子学校対抗戦はすべて3試合行う。
- 8 ユニフォームは、(公財)日本バドミントン協会検定合格品を原則とする。ただし、白色無地のシャツ・学校指定の体操服であればこの限りではない。
- 9 選手の背部に県名または、学校名・名前を明記したゼッケンを必ずつけること。(上着にプリントしても構わない。)
- 10 学校対抗戦において選手変更が必要な場合は、当日の監督会議において承認を得ること。
- 11 試合前の練習は、午前9時から9時40分まで行うことができる。
- 12 試合球（水鳥公認球3番）は、各チーム及び各選手の試合に応じて持ち寄りとする。
- 13 アリーナフロアでの飲食は厳禁とする。
- 14 競技中の給水については、蓋またはキャップのできるボトルのみ使用可とする。
- 15 開場は8時30分、受付を午前8時45分より行い、監督会議を9時30分から行う。
- 16 競技中に選手が負傷した場合は応急の処置はするが、その後の責任は負わない。
- 17 貴重品の管理は各自で行なうこと。また、ゴミは各自が必ず持ち帰ること。